

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
音響芸術科											
演習 3 (MA)											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	瀧口・渡辺			実務 経験	有	職種	エンジニア				
授業概要											
<p>エンジニア、クリエイターとして現場で必要になる技術、知識を身につける。MA作業で使用する映像素材制作を行うことにより映像作品制作の企画、収録、編集、MAといった一連の流れを理解し作品制作を行う上でのポイントを理解し、映像に対して音響による表現力も養う。また、映像素材の制作を行うことで映像収録、映像編集等についても学び幅広い技術、知識、就職への対応ができるようになることを目的とする。</p>											
到達目標											
<p>音響だけではなく映像コンテンツの企画制作の流れを理解し、コンテンツ制作ができる力をつける。またコンテンツを企画制作することで人に伝えるプレゼンテーションスキルを身につける。コンテンツ制作に必要なアプリケーションの操作も習得し幅広い作業に対応できるようになり、YouTube等で作品を公開することを目標とする。</p>											
授業方法											
<p>個人ワークやグループワークを取り入れる。映像作品に対して音響効果、選曲、整音、ミキサーなどの役割を決めグループで1作品を完成させる。役割ごとの作業は個人で行う。撮影から編集、MAを通して放送業界の在り方を理解すること。</p>											
成績評価方法											
<p>課題の内容、提出状況、平常点を総合的に判定する。</p>											
履修上の注意											
<p>キャリア形成の観点から、実習中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加すること。公共交通機関の影響によるやむを得ない理由をのぞき遅刻や欠席は認めない。</p>											
教科書教材											
適時プリントを配布											
回数	授業計画										
第1回	映像コンテンツの企画ができ、企画書が書ける。										
第2回	コンテンツの絵コンテ制作ができる。										
第3回	絵コンテに従った映像が制作できる。										

演習 3 (MA)

第4回	絵コンテに従った映像が制作できる。。 (ロゴ、テロップを含む)
第5回	絵コンテに従った映像が制作できる。 (ロゴ、テロップを含む)
第6回	映像の編集ができる。
第7回	映像の合成、加工ができる。
第8回	映像にロゴ、テロップを入れることができる。
第9回	AdobeAfterEffectsの基本操作ができる。
第10回	AdobeAfterEffectsの基本操作ができる。
第11回	AdobeAfterEffectsを使用してオープニング映像を制作できる。
第12回	AdobeAfterEffectsを使用してオープニング映像を制作できる。
第13回	AdobeMediaEncoderを使用してフォーマット変換ができる。
第14回	今までに学んだ知識、技術でショートムービーを制作しYouTubeにアップできる。
第15回	今までに学んだ知識、技術でショートムービーを制作しYouTubeにアップできる。